



YUME いっぱい

よく考える子 しんせつな子 きたえる子

佐世保市立吉井北小学校
学校通信 14号
R02.09.17 (木)
文責 校長 堤 祐子



授業参観・懇談会へのご参加ありがとうございました

先週 8 日（火）～11 日（金）は学校開放週間でした。8 日の授業参観をはじめ、多くの皆様に学校に足をお運びいただき、心より感謝いたします。参観に来られた地域の方より「子供たちが落ち着いて学習に集中していますね。」とお褒めの言葉をいただき、大変うれしく思いました。また、期間中吉井中学校の校長先生をはじめ複数の先生方、吉井南小学校の校長先生が参観され、3校で連携していく上で大変ありがたく思いました。

子供と教師が真剣にいのちに向かい合う授業～いのちを見つめる強調月間～

8 日（火）、全学年「いのちの授業」を参観していただきました。

学年ごとの発達段階に合わせて資料を選び、子供の心に訴えかけます。中には、教師自身が子供の命を授かった時のことを通して、命や親の思いを学んだクラスもありました。お子様へのお手紙の作成など、ご協力をいただきありがとうございました。高学年ではより深い葛藤場面をつくって、子供たちの心を揺さぶっていました。（参観日の様子は、学校 HP にも掲載しています）

「いのちって何だろう？」「いのちを大事にするって、どういうことだろう？」

いのちが大事であることは誰だってわかります。でもその根底にあるのは「自分を大事にすること」と「人を大事にすること」でしょう。そのために子供たちは「大事にされている」「愛されている」という実感を積み重ねて「自分を好き」になり、つらいことがあっても何とか乗り越えようと踏ん張って「命を大事に」できるようになると思います。



「学校支援会議」のご協力、ありがとうございました

11 日（金）、本年度第 1 回目の学校支援会議を開くことができました。ご多用の中に、多数の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。今回は委員の皆様に参加週間の校内の様子を参観していただきました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があるからこそ、学校が学校らしく、子供たちが安心して教育活動を進めることができます。たくさんの建設的なご意見をありがとうございました。

心に残る体験に！ ～5年宿泊体験学習～



9月15日（火）～16日（水）、5年生が世知原少年自然の家に宿泊体験学習に出かけました。コロナ禍で中止も検討しましたが、職員の思いと施設のご協力ですべてのコロナ対策をし、子供たちもしっかり守って努力しましたので、無事に実施することができました。

家を離れて友達と宿泊する……。初めての経験だった子もいたでしょう。

1日目の活動は森林ワークと飯盒炊爨でカレー作り。自然の中でのびのびと楽しむ子供たちの笑顔が印象的です。飯盒でご飯を炊いたのも初めてでしたが、担任曰く「初めてご飯が焦げませんでした！」というくらい上手にできました。自分たちで作ったカレーは本当においしくて、みんなぺろりと平らげました。

夜は「夜間歩行」。昼間活動した森林の中を、自分たちだけで懐中電灯の明かりで歩きました。

2日目は、この施設の一番のイベント「沢登り」です。雨模様で心配しましたが、子供たちの活動の時に限っ

て降らなかったそうです。ラッキーでした！

みんなで力を合わせ、心を合わせたからこそ、本当に誰もが楽しい2日間になりました。5年生は、この学習で得た経験を財産に、お互いこれからも信頼しあって、立派に育っていくことでしょう！



みんなで協力して作ったカレーは、今までで一番のごちそうになったはず！



沢のぼりの後の子供たちの満足げな笑顔！！天気も味方してくれました。

